

第46回全日本クラブ対抗

ボウリング選手権大会

【開催要項】

主催 : 公益財団法人 全日本ボウリング協会
後援 : 公益財団法人 福岡県体育協会 ・ 全国ボウリング公認競技場協議会
福岡県公認ボウリング場協会
主管 : 福岡県ボウリング連盟

開催日 : 平成30年1月19日(金) 20日(土) 21日(日)

競技会場 : 博多スターレーン BW 82 レーン (公競No.140 - 16)

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-18-33 TEL 092-451-4321

競技種目 : 5人チーム戦(男女混合可)

競技方式 : ベーカー方式 ⇒ シングルレーン方式(ヨーロッパ方式)

レギュラー方式 ⇒ デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

競技方法 : [予選1回戦・ベーカー方式] 8ゲーム(1ゲーム毎にレーン移動)

[予選2・3回戦・レギュラー方式] 6ゲーム(チーム合計30ゲーム、3ゲーム毎にレーン移動)

[決勝ラウンドロビン・ベーカー方式]

予選38ゲームトータルの上位24チームを選出し、A・Bグループに分け、各グループ総当たりの1ゲームマッチの競技を行い、勝ポイント20点(同得点の場合は各チーム10点)を加えた11ゲームの合計得点でそれぞれのグループの順位を決定する。

[決勝ポジションマッチ・ベーカー方式]

それぞれのグループの同順位同士が、マッチゲーム2ゲームを決勝ラウンドロビン同様に行い、最終順位を決定する。

ハンディ : レギュラー方式のみ1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
キャップ

	49歳以下	50歳代	60歳代	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 以上
男子	0	5	10	15	20	25
女子	15	20	25	30	35	40

※ 年齢は、平成29年4月1日現在の満年齢とする。

競技規程 : JBC 選手権競技会規程並びにボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定 : 予選・決勝に於いて同得点が生じた場合、第133条に基づき裁定する。

但し、決勝ポジションマッチ終了時点で、第1位、第2位が同得点の場合は、各チームの代表者2名の競技者による9・10フレーム(ベーカー方式)の決定戦により順位を決定する。

- 褒 賞 : [チーム] 優 勝 ～ 第 6 位
レギュラー方式ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞
(予選 6G を対象、ハンディキャップ込み)
ベーカー方式ハイゲーム賞 (予選 8G を対象)
- [個 人] ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞 (レギュラー方式を対象、スクラッチ)
- [全 員] 参加賞
- 参加資格 : ① 平成 29 年度 JBC 正会員、ジュニア会員で、各加盟団体より推薦された各フランチャイズセンタークラブのメンバーで編成されたチーム。(同一クラブのメンバーであればジュニア会員も参加可。)
- ② 高等学校登録会校、全日本学生連合登録校もクラブと認める。(同一校のメンバーでチームを編成のこと。)
- ③ 実業団登録会員は参加出来ない。
- 参加割当 : 別紙参照
- 施設使用料 : 1 チーム 54,000 円 (1 名 10,800 円、ジュニア・学生連合会員 1 名 9,800 円)
- 申込方法 : 連盟ごとに所定の申込関係書類に必要事項を記入し、施設使用料を添えて、大会事務局へ申し込むこと。

申 込 先	: 福岡県ボウリング連盟 〒812-0017 福岡市博多区美野島 2-5-17 吉弘ビル 302 号 TEL 092-433-6165 FAX 092-433-6166 E-mail 開催案内に記載の大会専用メールアドレス
-------	--

申込〆切 : 平成 29 年 12 月 22 日 (金)

送 金 先 : 送金明細書参照。振込締切日は、平成 29 年 12 月 26 日 (火) 厳守のこと。

- 注意事項 : ① 納入された施設使用料は、振込締切日以降、返金しない。
また、自然災害等により大会を中止した場合の旅費、宿泊費の補償はしない。
- ② 公認ゲーム消化証明は、各連盟、学生連合の責任において確認すること。
- ③ 補欠登録選手は、1 チーム 1 名まで認める。補欠登録された選手は、レギュラー方式についてはシリーズ毎に交代することが出来る。また、ベーカー方式の競技は、ゲーム毎に交代することが出来る。
(投球順については、1 ゲーム毎に変更出来るが、投球順を明示すること。)
- ④ 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2 個目から 1 個につき 500 円の登録料を納入するものとし、5 個目からは特別保管料として、1 個につき 1,000 円を追加徴収する。競技開始後のボールの追加登録は原則として認めない。
- ⑤ 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管連盟役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- ⑥ 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は 1 個 500 円 (硬度検査のみ 200 円) とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- ⑦ 大会に使用するボールの会場への持ち込みは 4 個以内に自粛すること。
- ⑧ 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300 円の発行手数料を添えて申請すること。
- ⑨ 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

そ の 他 : 別紙参照